

岸田新総裁に期待する～経済活動の回復に向けて～

令和3年9月30日

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

岸田新総裁には、強力なリーダーシップのもと、ワクチン接種の進展と医療状況を踏まえて、事業活動を制限してきた中小・小規模事業者が将来に希望が持てる道を拓くことをご期待申し上げます。

万全な資金繰り対策の継続をはじめ、デジタル化やカーボンニュートラル、海外展開等に向けた事業環境基盤を整備し、中小・小規模事業者を元気にする経済対策を強力に推進して頂くとともに下記の事項をお願いしたい。

全国中央会は、都道府県中央会と共に、連携組織の専門支援機関として、全力でこれらの実現に向けて取り組む所存である。

記

1. 1年半に及ぶ経済活動の制約で、対面サービス中心の飲食、宿泊、交通、イベント、観光などの中小企業は危機的な状況にある。政府、自治体による資金繰り支援などの施策によりかろうじて雇用と経営を維持しているが、先行きの不透明感が払拭されないと、廃業等が増大することが懸念される。悪影響を受けている中小・小規模事業者に対する支援の拡充と感染状況を見据えた需要・消費の喚起策が是非とも必要である。
2. 第6波の感染拡大の恐れがある中で、ワクチン接種の一層の進展、緊急医療体制の整備、新しい治療薬などの開発・普及等の対策を早期かつ効果的に整え、再拡大を防ぐとともに、ワクチン・検査パッケージと第三者認証制度の活用などによる社会経済活動の回復というバランスのとれた対応が必要である。
3. 中小・小規模事業者への支援策としては、まず困窮している企業への支給金、支援金、雇用調整助成金などの止血策を継続することで、事業と雇用の存続を図ることが必要である。加えて、中小企業の新分野、新製品開発、事業転換などを支援する事業再構築補助金、生産性の向上を目指すもの作り補助金、デジタル化を助成するIT補助金などの成長促進、生産性向上支援の一層の拡充、改善が必要である。これらの施策を総合的に講ずることで、我が国と地域の経済を支えている中小・小規模事業者を活性化させることができ、新たな設備投資、研究開発投資が促進され、経済の力強い成長につながることを期待する。

4. 岸田新総裁は、大規模な経済対策、緊急かつ効果的なコロナ感染防止対策、社会保障の拡充、デジタル化対策、困窮されている方々への支援など、現在の我が国が直面している課題に対し、それぞれ対策を講ずることを表明されている。これら実効性のある対策の実現に速やかに取り組まれるとともに、資金支給等の迅速化や申請手続の簡素化などにも取り組まれることが望まれる。
5. また、経済成長の果実の分配による成長と分配の好循環についても、社会の安定などのためには必要と考えるが、賃金や社会保障料率の引上げなどについては、中小・小規模事業者がそのための原資を持てることが前提であり、設備投資の促進やデジタル化による生産性の向上がまず先に必要である。その上で、中小・小規模事業者の実態に即した実行可能な分配政策を講じて頂きたい。
6. 中小・小規模事業者が設備投資や研究開発などに持続的に取り組むためには、我が国の目指すべき目標や方向を示すことが重要である。是非、中小・小規模事業者が積極的に活動できるための持続可能な目標を示して頂きたい。
7. 中小企業組合は、事業者間の連携により、ウィズコロナ・アフターコロナ等に向けた課題に対応するためのインフラである。上記の諸施策の実行を担い、また中小・小規模事業者に寄り添ったきめ細かい支援を行っている組合等連携組織対策に対する引き続きの支援をお願いしたい。